



横浜市立阿久和小学校
Akiwa elementary school in Yokohama city

平成29年4月5日
校長 鈴木 正憲

学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/akuwa/>



4月号

学校教育目標 **あ**いさつから輪を広げる子 **く**ふうして学び続ける子 **わ**たしもあなたも命を大切にする子

みんなで創る学校 わくわくあくわ小学校

校長 鈴木 正憲

うらかな春の光がふりそそぐ中、本日11名の新1年生が入学し、全校児童117名で平成29年度がスタートしました。お子様の入学、ご進級おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。



瀬谷区内に小学校は11校ありますので、それと同じ数の新入生を迎えることになりました。本校の職員は33名ありますので、単純に計算すると、1年生1人につき3名の職員が付くこととなります。水戸黄門で例えると、格さん、助さんに加えて弥七もいることとなります。しかし、教育は数的に「手厚い」というだけで子どもの成長が保障されるわけではありません。子どもたちが自ら伸びようとする意欲に学校職員、保護者、地域がどのように関わっていくかが重要だと思います。そのためには、子どもの近くにいる大人が立場を超えて協力し、一つになって「子どもと真剣に向き合う」ことが大切だと考えます。そうすることで、子どもの「育ち」は1+1が2ではなく、3にも4にも大きく膨らむと思います。さらに喜びは倍に、悲しみは半分という不思議な計算も成り立つと思います。

さて、今年度も「学力の向上」に力を入れ、『「？」を「！」にする』をキーワードに学習活動を行ってまいります。基礎的・基本的な内容の定着を図ることはもとより、言語活動の充実を図り、喜んで楽しみながら書ける子を育てる中で「進んで表現」できるようにしていきます。また、学習形態を工夫し教育活動全体を通して「自分に自信をもてる子」を育てます。具体的な取組としては、1年生から6年生の音楽科と3年生から6年生の図画工作科、5・6年生の家庭科、6年生の社会科を担任以外の専科が担当します。さらに、4年生の算数科は2名で、5年生から6年生の算数科は3名で習熟度別少人数指導を行います。「分からないことがはずかしいのではない。分かってほしいことがはずかしいことなのだ」を合言葉に授業を展開し、個に寄り添った学習を進めます。学校図書館司書教諭と学校司書、理科支援員やICTを活用した授業を導入し、単元に応じて「アクティブな学び」ができるように授業を工夫することで、お互いを高め合う学習に取り組みます。そして、見えない学力の向上も図っていききたいと思います。

職員一同「チーム」として、子どもたちがわくわくする学校生活を送れるように、全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学校教育目標

わくわくあくわ小学校 ～みんなかがやけ、あくわっ子～

- あいさつから 輪を広げる子 (徳)(公)(開)
- 工夫して 学び続ける子 (知)
- わたしもあなたも 命を大切にする子 (体)